



《将来に向けた取組方針》

愛三工業は、地域社会と協調、融和する環境活動を展開し、豊かな自然や生物多様性の保全と再生に努めることを方針に定め、自然との共生を目指し活動を推進しています。

〈具体的取組み事例〉

愛三豊田の森づくり

2016年より工場に隣接する緑地の間伐や森林整備を実施し、2022年より有識者と連携し生物調査を実施しています。
調査で確認できた地域固有の希少植物や多様な生物の生息環境改善につながる活動を推進し、希少種保護にも取り組んでいます。



環境教育

産学官連携による自然観察会等を実施し、子供たちへ多様な生物が生息する豊かな自然環境の大切さを教えています。



植樹活動

インド、中国、インドネシア等海外拠点にて、各国それぞれの土地の特性に適した植樹を実施しています。



〈今後の課題〉

- ・事業活動による生物多様性への環境負荷および、保全活動による貢献の定量評価。
- ・グループ全体での生物多様性保全活動の拡大

〈社会に向けたメッセージ〉

VISION 2030 「この手で笑顔の未来を」

子供たちに、いつまでも安心して笑顔で過ごせる未来を届けることを目指し、生物多様性保全活動に取り組んでいます。